

北村 あや子 区政ニュース



旧統一協会(世界平和統一家庭連合)の被害 荒川区でも

西日暮里の尾久橋通りに面したビルの2階3階に「統一協会」荒川家庭教会があります。



足立区、江戸川区で区や社協など区の関連団体への寄付が行われていたことが報道されました。

社協だよりを見ると荒川区社会福祉協議会も106,355円を今年の4月7日に寄付を受けています。

荒川区の日本共産党では1980年代にはご家族からの相談で靈感商法の高額代金取戻し、勝共連合の選挙妨害との闘いなどの経験もあります。

改めて地元からも正していきたいと思います。皆さんからの情報もお待ちしています。

善意の寄付者

【令和4年1月15日～令和4年4月14日】(敬称略) 荒川区の社協だより

日付	寄付者名	金額(円)
1月24日	ヨークフーズ三ノ輪店 労働組合	2,500
2月 1日	ふらっと.フラット折り紙教室	1,400
2月 7日	西尾久ふれあい館	7,710
2月 8日	西峯行埜	20,000
2月22日	荒川区グラウンド・ゴルフ協会	100,000
2月28日	上田俊子	20,000
3月 2日	ふらっと.フラット折り紙教室	2,200
3月29日	荒川区立第七坂田小学校	6,857
3月29日	ADEKA労働組合	80,000
3月31日	日本設備工業株式会社	101,884
4月 6日	田中利男	50,000
4月 7日	世界平和統一家庭連合 荒川家庭教会	106,355
4月 7日	ふらっと.フラット折り紙教室	1,400
4月 9日	さくらんぼの会	14,050



TOP > 最新情報 > 世界平和統一家庭連合からの寄付について

世界平和統一家庭連合からの寄付について

社協事務局 2022年08月12日

江戸川区社会福祉協議会におきまして同団体より令和元年12月12日付で10万円の寄付を受けており、また、令和2年4月30日には手作りのマスク350枚の物品寄附を受けております。

社会福祉協議会は都道府県や市区町村ごとに法人化され、経営もそれぞれが独立したのですが、江戸川区社会福祉協議会としては、反社会的勢力や、社会問題の解決に反すると思われる組織からの支援はお断りしております。

今後の寄付の受領につきましては社会的影響も考慮し、慎重に対処してまいります。

日本共産党足立区議団の調査・申し入れて

▶足立区は「新型コロナウイルス対策」として2020年10月に30万円、昨年4月に47万円の2回、計77万円の寄付を受け取った。

▶区体育協会も今年5月に「周年事業に活用のため」として34万円を受け取っていた。

▽区社会福祉協議会は自民党区議同席で寄付を受け取っていた。

▽税金40億円を投じマンションを建設した千住1丁目再開発で、中心事業者の杉本興業(本社・足立区)の創設者や現社長が統一協会の関連団体の会合であいさつするなど深い関係を持ってきた。

高校3年生までの医療費無料化 2023年4月から

日本共産党が要望してきた高校3年生該当年齢までの医療費無料化。東京都が実施を決定し、都の助成分に加え区が自主財源で上乗せ、所得制限なく該当年齢まで完全無償化を実現することになっています。



日本共産党荒川区議団は2月の本会議質問で実施時期を早めるよう要望・質問し、区は可能な限り早期の実施に努めると答弁しました。8月中旬に担当部署に実施時期について確認したところ、システム改修が間に合わないことから、早くも来年4月からの実施予定との返答がありました。残念です。

発行：日本共産党議員団 TEL：3802-4627 FAX：3806-9246

e-mail：arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>

荒川区西尾久2-4-8メゾン・ド・ポラリス1階

TEL&FAX：3894-6668



原水爆禁止世界大会(広島) 荒川区で報告会が開かれます



3年ぶりに被爆地・広島で現地開催がされた「原水爆禁止世界大会」。荒川の原水爆禁止協議会からは4名が参加、私も参加してきました。諸外国代表をはじめ、1,600人が会場参加、全国1,828か所で視聴されました。

核兵器禁止条約が発効して1年8か月。署名・批准する国々が広がっています。一方でロシアのウクライナ侵略が長期化。核兵器の使用の脅しをかけるなど、許すことができません。「力には力を」「核兵器には核兵器を」では、平和が実現することはありません。時間がかかっても核兵器をなくす以外に道はないのではないのでしょうか。大会報告会を開きます。ぜひご参加ください。



2022年原水爆禁止世界大会・広島報告会

～核兵器のない・公正・平和な世界に～

日時: 8月31日 水曜日 午後6時～

場所: 東京土建荒川支部(荒川6-3-1)3階会議室

主催: 原水爆禁止荒川協議会 (Tel 03-3895-0508)

令和あらかわ病院(旧女子医大跡地)開院は来年4月～

開院に向けて工事中の令和あらかわ病院。ご近所では振動や騒音、車両通行でお困りのことも多いかと思えます。

当初、病院は来年、2023年1月の開院を予定していましたが、4月にずれ込むことが分かりました。敷地内の土壌汚染から自家発電オイルタンクの設置場所を変更したり、感染症対策のための1～2階のレイアウト見直しをしたりしたためとのことです。既存エレベーターの耐震強化改修を予定していたようですが、コロナなどの影響で建築具材がすぐには入らず工期が更に延びてしまうことから、今回の工事は見送ったとのことです。

現在、令和あらかわクリニック(外来)では3診療科【総合診療科(外科)、内科、産婦人科】に加え、コロナワクチン接種と発熱外来を行っています。来年4月の「病院」開院からすべての診療科もスタートする予定です。



荒川区のコロナ感染者累計4万3千人超え 5人に1人が感染

7～8月のコロナ感染は誰がなってもおかしくない、そのような状況になっています。荒川区の感染者累計は2022年8月17日時点で43,004人。感染状況は高止まりしていますが、来週は夏休みが終わり、学校が始まります。区教委は各校に、これまでと同様に基本的な感染対策の徹底、健康観察を行うことを改めて通知したそうです。



区内特別養護老人ホームでのクラスターも発生しています。全国的には介護の現場は職員不足で陽性者が陽性者を介護する深刻な事態も生まれています。

国、東京都、荒川区のコロナ対策の抜本的強化と日常的な人手不足の対策が必要です。

日時: 9月16日(金) 18:30～20:00

TEL&FAX: 03-3894-6668 要予約

会場: 北村あや子事務所 (西尾久2-4-8)

日々の生活、仕事…ひとりで悩まずご相談ください。

弁護士と北村が相談をうかがいます。生活相談はいつでもどうぞ。



法律
HOURITSU SOUDAN
相談

全
熊ノ
前